プログラムシート

会社名	株式会社クレディセゾン
プログラム名	【金融教育】自立した消費者となるために ～いま知っておきたいお金の話～
対象生徒	高等学校　全学年
ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの所要時間 実施場面	50分×1コマ 授業、部活動、学年行事、学校行事いずれも可

プログラムのねらい

【公共、家庭科、総合的な探究の時間、進路指導等で活用されています】
クレディセゾンでは次世代を担う子どもたちが正しい金融知識を身に付け、自立した消費者となるために、出張授業を行っています。キャッシュレス化が進み、多種多様な決済手段があふれている現在。幅広い金融知識やノウハウを持つ当社社員が講師となり、クイズやワーク等を通して、様々な金融サービスを理解したうえで自ら考え、どう行動すべきか判断できる自立した消費者育成を目指すプログラムを提供しています。

〇18歳で成人を迎えるにあたり、キャッシュレス・クレジットカードや契約に関する正しい知識を身につける
〇具体的なネットショッピングなどのトラブル事例を知り、回避する方法を主体的に考え判断力を身につける
〇クレジットカード・キャッシュレスの利便性だけでなく、注意点も踏まえて選択する姿勢を身につける

プログラムの内容

講義形式ではなく、ワークやクイズを取り入れ実施しています。

【プログラム例】
■会社紹介／講師自己紹介
■身の回りの支払手段を考えよう　～キャッシュレス全般の現状解説と特徴の比較～
■カードの基本機能・仕組み・利用方法を知ろう　～契約、信用についての理解、メリットデメリットの考察～
（成年（**18歳成人**）を迎えるにあたっての心がまえ）　～成年と未成年の違いを知る～
■トラブル、失敗事例を通じて回避策を考えよう　～トラブルに巻き込まれないためのポイントを心得る～
■クレジットカードの上手な使い方を考えよう

学校側へご提供いただけるもの

・ワークシート

学校側に整えてもらいたい設備・環境

・プロジェクター・スクリーン・HDMIケーブル　※オンラインの場合はZoomが使用できること

学校側への依頼事項

・授業後、簡単なアンケートにご協力ください。

企業のＷＩＮ

・当社認知度の向上　・高校生が抱く金融サービスへの漠然とした不安の解消　・CSR活動

学校のＷＩＮ

・消費者教育、金融教育等の授業に利用可能
・18歳で成人を迎え、消費者トラブルに巻き込まれないための姿勢を身につけさせられる
・利用しやすい（クラス単位での実施OK、オンラインOK）
・生徒の個人情報収集や営業活動は一切行いませんのでご安心ください。

学校負担費用	**無償**（資料、交通費含めて無償です）

連絡先	部署名	CS推進部　金融教育担当		
	担当者	齋藤・石原	ＷＥＢ	https://corporate.saisoncard.co.jp/sustainability/diversity/csr/teacher/
	電　話	03-6692-5819	e-mail	cskikaku@mail.saisoncard.co.jp